令和５年度 学校だより　　令和６年２月２９日

にしはら

３月号

渋谷区立西原小学校

「いつもありがとうございます」

校長　曾我　泉

あちこちの学級の授業をのぞくと、この時期は「この一年でできるようなったこと」を振り返っている場面に多く出会います。各教科・領域の学習で学んだことは内容だけでも一年間でたくさんあります。また、各教科・領域の見方・考え方も育まれています。学び方を学んできています。行事の中でも学びます。学年で一緒に活動することで、みんなで創り上げる大変さも楽しさも感じます。他の学年の様子はよい刺激です。縦割り班でも異学年の中で、それぞれがどうふるまうかを学んでいきます。

学校生活の中での多くの「学び」に欠かせないのは、「周りの人の存在」です。

オンラインでできることが増え、一人一台端末を使って自分のペースで学ぶ時間が増えてきました。自分の学びを自分で展開することは、ますます大事になっていきます。その上で、それぞれが取り組んだことや考えたことを出し合い、様々な人と関わっていく中で学びを深めていくことも必要です。

先日お話を聞いた講師の先生は、一緒に学ぶ中で生まれる「ずれ」の大切さを教えてくださいました。一緒に学ぶ中で、同じ安心感とともにずれるドキドキ感が対話を生み、学びを創り出すというお話しでした。人との違いを知り、どうしていけばいいか考えて行動することは、大人になっても悩みながらの日々です。様々な形の関りの中で、少しずつ育んでいきたいものです。学校生活の中の「ずれ」を機会としてとらえ、成長の材料にしていくことを大切にしたいと考えました。この先の社会生活で、「ずれ」を大切にできたら、たくましく生き抜いていくことにつながる一つのきっかけになるかもしれません。

子供たちの学びを充実するために、今年度も多くの方々にご協力をいただきました。

ゲストティーチャーやオープンスクール、校外学習の機会など、校内の学びをさらに充実させてくださる方々がいることは学びの広がりにつながりました。ご協力、ありがとうございました。

今年度は、５月に新型コロナウイルス感染症の扱いが変わったことで、「関り」が次第に増えてきました。西原小学校は、保護者も地域の方もとても協力的です。PTA 活動や地域行事・地位活動が増えたことで、その中でも学んでいました。ありがとうございました。

学校運営協議会では、学校運営に対しどうしていくのがよいか一緒に考えていただきました。

子供たちの成長は、周りの大人に喜びをもたらします。周りの大人たちは、西原小学校の子供たちが成長することに対して同じ思いをもつ応援団です。今後も、手を取り合いながら、子供たちの成長を見守っていきたいものです。

保護者、地域の皆さま、教育活動にご協力いただきました多くの皆様、今年度もありがとうございました。

３月の目標

【生活目標】

協力してみんなの物をきれいにしよう

【保健目標】

耳を大切にしよう

１年間の反省をしよう

【給食・食生活】

楽しい食事ができたかふりかえってみよう

自分の食生活をふりかえってみよう